



分子イメージング連携特別講義



How Can Science Explain Consciousness?

Lessons from Coma and Severe Brain Injury

Steven Laureys 教授 (ベルギー)

リエージュ大学医学部・大学病院 神経内科、Coma Science Group.

Laureys教授は、昏睡状態や重度脳損傷の患者の痕跡的な脳活動をPETやfMRI等を駆使して外部から客観的に評価し、回復をサポートするための手法を一貫して研究してきました。世界的に高い評価を得ており、Nature, Science, Lancet, N Engl J Med.に論文をお持ちです。また、一連の研究は大きな社会的インパクトをもち、バチカンのローマ教皇庁やTEDx Paris, TEDx Brussel等でも講演を行っておられますが、これまで日本で講演を拝聴する機会はありませんでした。ぜひこの機会にお聴きいただければ幸いです。

※分子イメージング連携特別講義の概論・特論の講義を兼ねています。

※東北医学会特別講演会としても行います。「国際交流セミナー」も兼ねています。

日時:平成27年7月24日(金)17:00-19:00

場所:医学部(星陵キャンパス)第2セミナー室

※会場アクセスは別紙参照

授業問合わせ先:医学系研究科機能薬理学分野
谷内一彦(717-8055)

本講演問合わせ先:サイクロトン・RIセンター
田代 学(795-7797)

医学部第1・第2セミナー室の移転について

平成27年4月7日より、医学部第1セミナー室、第2セミナー室が医学部仮設校舎2階に移転しました(5号館北側 旧メガバンク管理棟2階)。
大学院授業の際には、ご注意ください。

